

『ハイビーム切替え運動』

7月1日(金)から実施！！

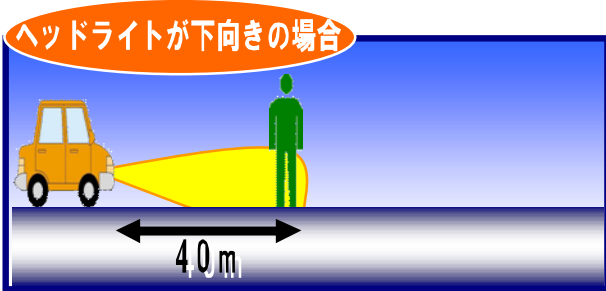
「ロービームばかりで走っていませんか？」

ハイビームとロービームのこまめな切替えを行うことで、夜間の歩行者や自転車を早期に発見し、交通事故を未然に防ぎましょう。

滋賀県では5月末現在、県下における夜間の死亡事故(車×自転車、車×歩行者)は14件発生。14件中13件が自動車の前照灯が下向き(ロービーム)の状態、発見の遅れが交通事故の大きな要因と考えられます。

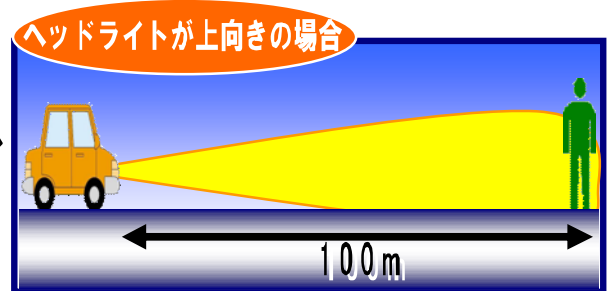


こまめにハイビーム!くっきりナイト!



ロービーム照射距離約40m

そこで
ハイビーム



ハイビーム照射距離約100m

ハイビームとロービームのこまめな切替えを行うことで、夜間の歩行者や自転車を早期に発見し、交通事故を未然に防ぎましょう。

注意 ※ 対向車があるとき、前に車があるときは、前照灯を下向き(ロービーム)にしなければなりません。

～ライト切替えの交通事故防止効果～



- ライトを上向きにすることにより照射距離が伸びて早期に危険を発見できる。(ハイビーム約100m)
- 道路状況に応じて、ライトをこまめに切替えることによりドライバーの緊張感が保持され、漫然運転や居眠り運転の防止につながる。
- ハイビームを有効に活用することで、歩行者や自転車利用者に対しても車の存在を早く知らせることができる。

夜間における、交通事故防止にはハイビームが効果的です。

県民総ぐるみでの取組みを!

滋賀県警察

